

着ぐるみの使用に関する注意事項

- 1 着用の際には、着ぐるみを汚損しないよう注意し、素肌が直接着ぐるみに触れないように、長袖、長ズボン、軍手等を使用すること。
- 2 会場の気温、天候等を考慮し、着ぐるみ内部が高温となるため水分補給や頸部等の冷却など、十分な暑さ対策を講じること。また、長時間着用する場合は、適宜休息をとるなど、無理のない着用を心掛けること。なお、一度の活動時間の目安は、冬場 20 分、夏場 10 分である。
- 3 雨天、荒天時は、屋外で使用しないこと。
- 4 マスコットキャラクターのイメージを保つため、着ぐるみ着用時は、声を出さないこと。また、公衆の面前（特に子どもの前）での着脱は行わないこと。
- 5 着ぐるみ着用時は、視野が狭く音声も聞き取りにくくなるので、安全対策のため必ず一人以上の補助者をつけること。特に、足下の視界が悪く、幼児と接触する恐れがあるため、急に振り向いたり歩き出したりすることは避けること。また、着ぐるみ自身の転倒にも注意すること。
- 6 使用後は、消臭スプレーを使用し、風通しのよいところで陰干し、十分に乾燥させてから、返却すること。また、使用中に破損や汚損があれば、協議のうえ申請者の責任と負担により修理やクリーニングを行うこと。
- 7 着ぐるみは、柔らかい素材でできているため、型くずれしないように取扱うこと。輸送、保管の際の置き方には、十分注意すること。